

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成19年5月24日(2007.5.24)

【公表番号】特表2002-538880(P2002-538880A)

【公表日】平成14年11月19日(2002.11.19)

【出願番号】特願2000-604766(P2000-604766)

【国際特許分類】

A 6 1 B 19/00 (2006.01)
A 6 1 B 5/05 (2006.01)
A 6 1 B 17/00 (2006.01)
A 6 1 B 5/0408 (2006.01)
A 6 1 B 5/0478 (2006.01)
A 6 1 B 5/0492 (2006.01)
A 6 1 B 18/00 (2006.01)
A 6 1 B 18/18 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 19/00 5 0 2
A 6 1 B 5/05 B
A 6 1 B 17/00
A 6 1 B 5/04 3 0 0 J
A 6 1 B 17/36 3 3 0
A 6 1 B 17/36 3 4 0

【手続補正書】

【提出日】平成19年3月16日(2007.3.16)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】 外科手術の際に生じた組織の切斷縁部を治療するシステムであって、組織の切斷縁部に隣接して配置できる治療面を有するような寸法形状の少なくとも1つの部材と、前記治療面上に設けられ、前記治療面を組織の切斷縁部に隣接して配置したときに切斷縁部と連絡関係をなすよう配置される少なくとも1つの治療要素と、治療要素と連絡関係にあって、術後合併症を軽減するように制御されたやり方で治療を組織の切斷縁部に施す治療源とを有することを特徴とするシステム。